

サラサラ通信



千変万化。
いつたい、ここは、どこでしょう。

Constant Change Where in the world is this?

Data: 初夏/夕暮れの無鄰菴/時間の重なり

Point: 陽が長くなる春から初夏にかけて、この庭を味わうには夕暮れが良い。
借景の東山が沈みゆく陽光に輝き、目に焼きつく。15分もすれば、夕闇がしのび寄り、足元から静かなブルーの空気が満ちてゆく。絶え間なく響く流れの音。変化とは、何だろう。今生かされているこの時間、かつてあの人が生きていた時間、その重なりが見せる永遠、そして一瞬がここにある。

Early Summer/Murin-an at Twilight/Overlapping Time

When the days grow longer from spring through early summer, twilight's the time to enjoy the garden. The borrowed scenery of the Higashiyama mountains shines under the sinking sun rays, emblazoning their image on the eye. In only 15 minutes, darkness creeps in and the quiet blue air fills even the area around your feet. Then there's the sound of the ceaselessly ringing stream...
What is change? The time we live now, the time when another lived; in the overlap between them, there is both an eternity and a single moment.



5/13

本当の夕暮れを見てから →ライトアップ!

ここしかない!

暮れゆく庭は素敵です。風薫る五月。暮れる前はライトはつけません。夕暮れの光の移り変わりを自然のままに楽しみましょう。星が輝き出したら庭園をライトアップ。夜の楽しみのはじまりです。アルコールもありのドリンクバーもオープン。じっくり楽しめるお庭のガイドもコンシェルジュがいたします。通常非公開の二階からみる東山の借景も、今晩はあなたのもの。本来の、そして新しいお庭の味わい方、いかがですか?

- 5/1(金)、5/2(土)、5/3(日・祝) 18:30~21:00
- ※最終入場 20:30 ※特別ガイド 19:00、19:45 各回 15分
- 予約不要(来場者多数の場合は、入場制限有)
- 料金: 800円 ドリンク別

After Seeing Real Twilight → Illumination!

The garden is beautiful at twilight. There's the fragrant breeze of May...And we don't light the lights until it's dark. Enjoy the changing light at twilight just as nature intended. When the stars start to shine, then we illuminate the garden. That's when the evening fun begins. A drink bar with spirits opens. English-language materials about the management of Murin-an's garden are handed out. Tonight, the borrowed scenery of the Higashiyama mountains seen from the second floor, usually closed to the public, belongs to you.

瓢亭×
無鄰菴

青もみじゆるる 和蠟燭茶会

新緑が気持ちの良い五月。南禅寺界隈にひっそりと隣り合う、言わずと知れた茶懐石の老舗 瓢亭と山縣有朋の別荘無鄰菴。季節の味わいをふんだんに盛り込んで丁寧につくられたお料理を味わったあとは、広々とライトアップされたお庭が迎える少人数の静かな茶席へ。ぶらぶらと気ままな散策もご自由にどうぞ。両方味わうことで、南禅寺界隈の真の深みが体感できます。実は、無鄰菴のお庭を流れたお水は清らかな響きをたてて瓢亭へ参ります。きっと往時の元勳も、春の宵はこうして楽しんだことでしょう。

※新鮮なお料理の素材を確実にお手配いたしますため、4月15日(水)正午にご予約受付を締め切らせていただきます。
※1席が5名以下の場合は不催行となります。

- 5/4(月・祝)、5/5(火・祝) ①17:00~ ②18:30~
(各回 20分前より受付開始)
- 料金: 16,800円
- 会場: 瓢亭→無鄰菴母屋(集合: 瓢亭別館)
- 定員: 一席20名

5/4



写真はイメージ

限定
10名様

青もみじプライベート撮影会

撮りどころも解説!
庭園ガイドとオフィシャル写真家のコーチング付き



夜は通常非公開の名勝庭園を限定10名で撮影できるチャンス! 撮影会の冒頭で庭園ガイドがお庭の撮りどころを名勝指定理由にのっとり解説。その後、ゾーンごとに時間を区切り、フレームの中にお互いが映り込みにくい環境を確保した撮影会に。新緑萌える無鄰菴と、ライトにきらめく流れの美しさはここならではの。当日は庭園内で植彌加藤造園オフィシャル写真家の相模友士郎さんから、個別コーチング(フリートーク形式)もあります。お気軽に撮影のお悩みをお問い合わせください。

- 4/29(水・祝)
- ①18:30~20:00 ②20:15~21:45
- 料金: 5,000円
- 講師: 相模友士郎 ●定員: 各回10名

※1回のご予約につきご応募は1名様まで。
※定員人数様のイベントとなりますので、同伴者はお断りいたします。
※モデルを使つての撮影はできません。

4/29

2020は、
庭の変化を感じる一年に。



第4シリーズ／4月スタート!

庭師と学ぶ フォスタリング・ スタディーズ

庭の手入れは「はぐくみ」です。文化財指定された庭園は、国、所有者、有識者、技術者などがチームをつくって永続的な管理をしていきます。無鄰菴も同じ。では、何にむかって管理をしているのでしょうか。それは文化財の指定理由。無鄰菴の場合は、施主の**作庭意図**「東山の借景と庭園内の連続性」「流れの躍動感」「明るい芝生の空間」。これらを、いまの時代でも感じとれるように庭師は日々手入れをしています。それは「作業」とはかけ離れたほとんど**デザイン**といっても良いような**クリエイティブな空間づくり**。例えばあの借景を引き立てるために、このサツキはどれぐらいの高さが良いか? などなど。でも、難しくはありません。4年間続けてきたこのシリーズ、今年は、「**ビギナーフレンドリー**」。コケのお手入れ方法って? 自宅の庭の小さなマツ、どうやって剪定するの? ご安心ください。講座と庭園内での実習をセットで学習。南禅寺御用達として創業172年の植彌加藤造園の庭師、そして樹木医でもある担当庭師から直接指導を受ける貴重な機会。**庭師の目線で庭に立つと、見えて来るものが変わります。ご一緒に、名勝庭園のはぐくみを体感しましょう!**

ご留意: 庭園内での実習があります。手拭きタオル、帽子、軍手、水分を各自でお持ちください。

■4/18(土) マツの芽摘み
■6/13(土) 芝地のお手入れ
■8/22(土) 流れのお手入れ
■10/17(土) コケのお手入れ
■12/19(土) マツの葉むしり
■2021/2/20(土) モミジのお手入れ
全回14:00~16:00

●料金: 3,900円 ●講師: 無鄰菴担当庭師 出口 健太
●定員: 25名

旧暦五節句シリーズ／6月スタート!

無鄰菴茶会

節句は季節の変わり目で、生活の節目となる日です。今では「でした」といいかえた方が良いかもしれません。今年の無鄰菴では、**あえて! 旧暦**のこよみに合わせて、節句の茶会をひらきます。というのも明治以降、新暦になり、もともと節句が設定された季節感から約ひと月ずれています。なんだかちょっとしつらえやお庭の様子が早い? と日々茶会を催して感じていました。旧暦で茶会をひらくと、庭の動きと茶会の趣向が**ぴたっと出会う瞬間**があるでしょう。また、それぞれの茶会は新しく茶道文化に触れる方にも親しみやすく、新生活スタートの方向けや、お子様向け、ご夫婦向けなど、**テーマを設けてひらきます**。奥深いもてなしの世界に触れつつも、斬新な茶会。お待合から茶室までは、お庭のご案内をしながら進みます。お薄は2服。お菓子は、この日のための特別に京菓子司 末富さんにお問い合わせしたオリジナルの季節の主菓子。どうです? 同じ一年でも、変化に富んで感じることでしょ。そしていつしかここが、あなたの庭となります。第1回目は端午の節句。旧暦なので、今でいう6月にやります。蛭が飛び、庭は夏の入り口です。茶室には爽やかな流れの音が響き渡ります。茶会初体験の方にも安心してお楽しみいただけるご案内付き。懐紙などは有料レンタルもございます。**手ぶらでご参加OKです!**

■6/14(日) 端午の節句

新生活スタートの方へ、あるいは和室のふるまいをマスターしたい方へ、ご訪問先に床の間があってもOK! なワンポイント振舞い講座付き。メンズも大歓迎。

■8/8(土) 七夕の節句

夏休み。小学生のお子様にもお茶の世界をわかりやすくお伝えし、空間に親しんでいただきます。有意義な自由研究になりますね。親子大歓迎。

■10/10(土) 重陽の節句

長寿を願うこの節句。長年連れ添ったご夫婦のために、これからのお茶生活のはじめ方をアドバイスします。フルムーンご夫妻大歓迎。

■2021/2/12(金) 七草の節句

春の兆しをはっきりと感じる旧正月にあたるこの時期。中国からやってきたお茶文化に触れ、無病息災の祈りの系譜を体感します国際交流大歓迎。簡易英語対応付き。

■2021/3/28(日) 桃の節句

母娘のドラマを、おひな様の歴史に重ねて読み解きます。ヒトガタが身代わりであったり、紙で折られていたり。つながりゆく節句のめぐりを歴史とともに概観し、しめくります。女性ベア大歓迎。

※いずれも本格的な茶室にてお点前あり。8月は母屋二階の可能性もあります。

●6/14(日)

①10:00~②11:00~③13:00~④14:00~⑤15:00~

※8月以降は席数に変更の可能性あり

●料金: 3,900円 ●亭主: 表千家 妹背宗佳

●定員: 各回6名

2020特別連続講座／5月スタート!

日本の文化財は どのように 保存、活用 されてきたか

いつまでも変わらないものとして**まもり伝え**られる「文化財」。例えば国宝の阿修羅像から、能などの伝統芸能、果ては工芸技術まで、さまざまな形で今の**日本文化のベース**をかたちづいています。この無鄰菴も名勝というカテゴリの中で、お庭として国から文化財に指定されています。しかし、「文化財」は、**はじめから変わらないものだったのでしょうか?**「文化財」が文化財になるまでには、日本という国が歩んだ近代の歴史がダイナミックに刻まれています。2020年の無鄰菴では、**このヒストリーを4回に分けて学んでいきます**。まず、第1回目は明治維新から。明治維新後、各地の文化財は危機に瀕します。**所有者**の経済的没落により海外へ流出するもの、放置され荒れ果てるもの…。この状況に明治の元勳たちはどう対応し、危機を乗り越えたのかを学びます。

■第1回: 5/5(火・祝) 明治維新と近代的文化財保存の幕開け

■第2回: 9/22(火・祝) コレクター蒐集から博物館へー好事家と今日の文化財保存の関係

■第3回: 11/3(火・祝) そして文化財は集められたー高等教育機関による文化財の保存収集

■第4回: 2021/2/23(火・祝) 文化財がつくった「日本らしさ」ー博物館施設による文化財保存と地域社会
全回14:00~16:00

●料金: 3,900円 ●講師: 無鄰菴主任学芸員 重岡伸泰
●定員: 20名

無鄰菴とは？

明治29年(1896)に造営された明治・大正時代の政治家山縣有朋の別荘です。庭園と母屋・洋館・茶室の3つの建物によって構成されており、庭園は施主山縣有朋の指示に基づいて、七代目小川治兵衛により作庭された近代日本庭園の傑作。それまでの池を海に、岩を島に見立てる象徴主義的な庭園に変わり、里山の風景や小川そのもののような躍動的な流れをもつ自然主義的な新しい庭園観により造営されました。南禅寺界隈別荘群の中で唯一通年公開されている庭園で、昭和26年(1951)に国の名勝に指定されています。洋館の2階には、伊藤博文と山縣有朋が日露開戦に向けて話し合った「無鄰菴会議」に使われた部屋があり、当時の様子を今に伝えます。

What's Murin-an

This private residence garden was created by Ogawa Jihei VII for General Yamagata Aritomo between 1894-1896. Murin-an is renowned for seamlessly integrating the Higashiyama Mountains and making them the focal point of its scenery. The wild lawn space and rhythmically flowing stream that uses water drawn from the Lake Biwa Canal are among its other unique characteristics. In 1951, the Japanese government designated it a Place of Scenic Beauty. On Monday and Friday afternoons (1:00-5:00 PM), we have English explanations of Murin-an provided by a native speaker who can answer any questions about the garden that you have.



庭師のまなざし Gardener's View

みなさま、こんにちは。無鄰菴担当庭師の出口です。さて、これは何の写真でしょうか？そうです、**ライトアップの準備**です。無鄰菴は名勝に指定されていますので、保存の観点から、地面を掘ったり木を伐採しての新たな照明設置は、好ましくありません。しかし現代のお客様の生活スタイルやご要望にお応えしつつ、**名勝庭園の価値**をお伝えするためには夜間の利用は欠かせません。そこで、毎度無鄰菴では**手作業でライトを設置**しています。イベントが終わったら撤去し、元どりの庭の姿へ。ライティングは「その場所ならではの」美をひきだす LEM 空間工房のデザイン。無鄰菴の名勝の価値をしっかりと踏まえた輝きと、庭師の日々の手入れが織りなす**夜のお庭**をぜひお楽しみください。※ゴールデンウィークライトアップ関連イベントは次ページへ→



Hello! This is Kenta Deguchi, Murin-an's head gardener. Here's a picture of our preparations to light up the garden. Because Murin-an is a nationally designated Place of Scenic Beauty, it wouldn't be good to dig up the ground and clear trees to put in new lighting. Nevertheless, to respond to the tastes of guests today and convey the value of a Place of Scenic Beauty garden, evening use of the garden is essential. That's why at Murin-an I always install lights by hand. When the event is over, lights are removed and the garden returns to its original form. The lighting is designed by LEM Space Factory to draw out the unique beauty that only Murin-an has. Come enjoy illumination that is firmly rooted in Murin-an's value as a Place of Scenic Beauty and a night in a garden woven together by the care its gardeners give it everyday.

サラサラとは？

無鄰菴の施主、山縣有朋が詠んだ歌「さらさらと気がくれつつひゆく水の流れの末に魚のとぶみゆ」にちなんでいます。無鄰菴を途切れることなく流れるせせらぎのように、ここでの出会いが庭園を未来にはぐくむ流れとなりますように、名づけました。

春の庭園カフェ Spring Garden Café

カフェといっても特別です。このお部屋は、120年前に山縣有朋が庭を眺めたときそのまま。ここに座って、明治の元勳は目の前の琵琶湖疏水の流れをどう眺めたのでしょうか？同じ目線で180度広がる春の庭パノラマを眺めながら、無鄰菴オリジナルどら焼きなどのお菓子でおくつろぎください。

●9:00~16:30 ●メニュー：お抹茶、珈琲、ほうじ茶、無鄰菴オリジナルどら焼き etc...

This is no ordinary café. This room is exactly the same one that Yamagata Aritomo looked at his garden from 120 years ago. What did the stream of Lake Biwa Canal water look like to the elder statesman as he sat here? Relax as you enjoy the same panorama view of the garden in spring and also Murin-an's original bean jam ("dorayaki") pancake and other sweets.

●9:00-16:30 ●Menu: Matcha green tea, coffee, roasted green tea, Murin-an's original bean jam ("dorayaki") pancake, and much more...



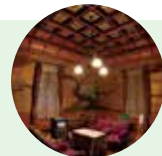
恒例イベント「無鄰菴会議の日」

普段入れないスペースで
記念撮影！

1903年4月21日、名だたる政治家4名(伊藤博文、小村寿太郎、桂太郎、そして無鄰菴の施主山縣有朋)が無鄰菴の洋館に集まり、日露戦争前夜の外交方針を話しあう歴史的な会議をひらいていました。この日を記念し、今年は特別に学芸員が「無鄰菴を有朋公がどう使ったか？」を洋館1階で解説。その後2階応接室へ。いつもは保存のため閉じている雨戸を開け、太陽の光で壁一面の金碧障壁画をご観覧いただけます。空間はきらびやかに輝き、明治さながらに魅了します。さあ滅多にないシャッターチャンスです。お部屋の中央、非公開スペースで記念撮影をどうぞ！

※フラッシュ不可。天候により雨戸開放がない場合もあり。

●4/21(火) 11:00~12:00、14:00~15:00 ●料金：無料(要別途入場料) ●会場：無鄰菴洋館
●定員：各回30名(先着順、予約不要) ●講師：無鄰菴主任学芸員 重岡伸泰



ゲリラ茶会 Guerilla Tea Ceremony



「お茶」とは、日常を異化し、考えるための装置でもあります。かつて鴨川の土手で一服の茶を売り、人々の話に耳を傾けた僧がいたとか。着物のスタッフが心を込めてお点前します。現れたらお声がけください。そして母屋の中のお好きな場所をご指名ください。そこが今日の茶室です。

●無鄰菴公式 Twitter、Instagram、Facebook にて随時日程をお知らせします。 ●料金：1,600円(要別途入場料) ●会場：無鄰菴母屋

"Tea" is a device for making everyday life into something different. It is said, for instance, that there once was a monk who sold tea by the Kamo River shore and listened to people's stories. A staff member dressed in kimono will provide you with a tea ceremony. When he or she appears, call him or her and choose the area of the main house that you prefer. That is your teahouse for today.

●Times are periodically posted on Murin-an's official Twitter, Instagram and Facebook pages.
●Cost: 1600 yen (separate entry fee required)
●Place: Murin-an's main house

イエス、能。 Yes,...Noh.



650年続く芸能である能。しかし、触れる機会は少ない…。でも、**避けては通れない**。お茶や絵画や文学や様々なジャンルの通奏低音となっていることもまた事実。そこで無鄰菴では1年かけて13回にわたり、お能の謡の一部をお庭や母屋で実演していきます。**能楽師の実演と企画担当者の解説付き**(英語通訳付き)。これはお得です。通いましょう。

●無鄰菴公式 Twitter、Instagram、Facebook にて随時日程をお知らせします。
●料金：無料(要別途入場料)
●構成・出演：金剛流シテ方能楽師 宇高竜成

Noh: an art form that has been continued for 650 years. It is the basso continuo of several genres, including tea, art, and literature. But there are so few chances to experience it. That's why Murin-an holds 13 performance of Noh dance a year, with performances by Noh actors and a lecture by event planners (+English interpretation). This one's a bargain. Let's go see it.

●Times are periodically posted on Murin-an's official Twitter, Instagram and Facebook pages.
●Cost: Free (separate entry fee required)

28日

毎月28日は35歳以下無料。ID見せてね。
All age 35 or under get in for free. Show us your ID!

野鳥ミニ講座

庭園は都市の中の自然あふれる特殊な空間。無鄰菴にも日々たくさんの鳥たちが訪れます。その数なんと 70 種類以上! 実はリピーター続出のこの講座。お庭の「主山」東山やその近隣で見られる野鳥の生態や習性、豆知識などを楽しくご紹介します。ご参加の方にはその時お話しした野鳥イラストのオリジナルポストカードをプレゼント!

- 毎週水曜日 14:00~14:30 ●予約不要 ●料金: 無料(別途入場料必要)
- 会場: 無鄰菴 母屋1階 ●解説: 無鄰菴スタッフ 平野友昭



苔庭づくり体験

無鄰菴のお庭の解説を聞き、お庭をじっくりと観察して、同じ種類の本物の苔を使って小さな無鄰菴を作りましょう! 伝統的な日本の空間がどのように庭師によってはぐくまれているのかを学びます。また、瓶入りコケリウムを制作。お土産にどうぞ。体験の後は、お抹茶で一休み。

- 時間: 約90分 ●要予約(実施日10日前まで受付)
- 基礎料金: 15,000円(英語: 20,000円)
- 席料: 3,000円/人(いずれもお抹茶料、入場料込み)
- 会場: 無鄰菴 洋館 ●定員: 20名 ●ナビゲーター: 無鄰菴 庭園コンシェルジュ



お気軽にお茶をどうぞ



※写真はイメージ。お菓子は毎回変わります。

1 無鄰菴茶道教室

お客様の作法、おもてなしする側(亭主)の作法、お道具の知識、お庭の見方をわかりやすくお伝えします。初心者から上級者までどなたでもお気軽にお越しください。●毎週金・土。詳しくはwebで。

2 「在釜、かかっています。」 お抹茶をどうぞ

「在釜」をご存知ですか? 京都では「いまお釜を炉にかけています、どなたでも気軽にお茶をどうぞ」という意味で、軒先などにこのことばを書いたふだを掲げます。無鄰菴では毎週火曜日に実施中。お気軽に庭園解説付きのお点前を、お楽しみください。

- 毎週火曜日 9:00~16:00 ●予約不要
- 料金: 1,000円(お干菓子付、別途入場料必要)

3 4-5月の季節のしつらえと 限定茶菓子

青もみじが待ち遠しい今日この頃。季節の移り変わりを五感で感じられる無鄰菴の母屋茶席にて、二十四節気にあわせたこの日限定の生菓子を提供しております。いつもより少しだけ贅沢な時間を無鄰菴で過ごしてみませんか。

- 清明 4/4(土)、穀雨 4/18(土)、立夏 5/2(土)、小満 5/16(土) ●予約不要
- 料金: 1,000円(お抹茶・特別茶菓子付き、別途入場料必要)

無鄰菴きもの教室 —生活の中に文化を!



「紐一本で着る」「晒しで身体を補正する」笹島式着付け教室です。コツを掴めば気軽にさっと着物が着られます! 無鄰菴スタッフも体験しましたが、着崩れもなく、動きやすい本当に実用的な着付けです。お着物での外出も気軽になります。また、先生には着物の格や、帯と着物のコーディネートなど、お気軽にご質問いただけます。サロン形式の和やかな雰囲気のお教室、ぜひこの機会にどうぞ。

※女性限定です。男性の着付けは特別企画を別途実施いたします。

●4/8(水)、4/15(水)、5/20(水)、5/27(水) 全て14:00~16:00
●詳しくはwebで。

※女性限定です。男性の着付けは特別企画を別途実施いたします。

- 4/8(水)、4/15(水)、5/20(水)、5/27(水) 全て14:00~16:00
- 詳しくはwebで。

スマホからも!



無鄰菴の最新情報、
日々のお庭のこと、
ウェブサイトで
お届けしています!

お問い合わせ、各プログラムの参加お申し込み

【お問い合わせ】 murinan-yoyaku@ueyakato.co.jp

【お申し込み】 <https://murin-an.jp/events/>

tel. 075-771-3909 (受付時間 9:00~17:00)

【お支払い】

クレジット お申込み後、管理事務所からお客様のメールアドレスに、お支払いのためのURLをお送りいたします。

銀行振込み お申込み後に、以下の振込先へご入金ください。

- 銀行名: 三菱UFJ銀行 ●支店名: 聖護院支店
- 預金種別: 普通 ●口座番号: 0130202
- 口座名義: 植彌加藤造園株式会社

◆恐れ入りますが、無鄰菴は明治の個人邸のため、広さに限りがございます。ご連絡のないキャンセルを防ぎ、なるべく多くのお客様にお楽しみいただくため、イベントにつきましては、全て参加料は前払いです。ご理解とご協力何卒よろしくお願いいたします。 ◆講座開催の二週間前までにご入金が確認出来ない場合は自動的にキャンセル扱いとさせていただきます。 ◆開催一週間前以降のキャンセルにつきましては、全額のキャンセル料を頂戴いたします。

◆以下の場合、参加者様の安全を考慮し、イベントの延期もしくは中止の決定をさせていただきます場合がございます。決定の可否につきましてはイベント開催予定日前日の午前中までに決定し、ご連絡を差し上げます。

- ・イベント実施前日に京都市内に大雨/暴風警報が発令された場合
- ・上記以外でも安全なイベントの実施が難しいと判断される場合

なお、管理事務所判断にて中止が決定しました場合、お支払いいただきましたイベント料金は手数料を差し引き後、全額を返金させていただきます。

①庭園コンシェルジュガイド

庭園の歴史や見どころを聞きながら、お庭めぐりはいかがでしょう。

- 時間：約 60 分 ●要予約（実施日 10 日前まで受付）
- 料金：11,000 円 /10 名（要別途入場料）
- ※英語ガイドは 22,000 円（要別途入場料）

②庭師ガイド

日頃から無鄰菴の庭園をお手入れをしている庭師がご案内する本格的なコースです。

（庭師に加えて案内スタッフ 1 名付）

- 時間：水・木・土曜日の 10:00～16:00（最終開始時間 15:00）うち 60 分間をご指定ください。
- 要予約（実施日 3 週間前まで受付）
- 料金：33,000 円（要別途入場料）
- ※英語通訳は別途 22,000 円（要別途入場料）

③10分ガイド

無鄰菴のスタッフがお庭を楽しむ豆知識をお伝えします。どうぞお気軽にお声がけください。

- 時間：約 10 分 ●予約不要 ●無料



④週末庭園めぐり

庭園コンシェルジュが決まった時間に行うガイドです。ガイドの後は母屋でお抹茶をどうぞ。

- 毎週土・日曜日 11:00 ～
- 要予約（実施前日の正午までにお申し込みください）
- 料金：お一人 3,300 円（入場料込み、お抹茶付）
- 定員：各回 10 名

For English Services, please visit our website.

施設貸し切り

①母屋2階 ②茶室

【料金・一箇所あたり】

- 9:00～12:00 ……3,200 円
- 12:00～17:00 ……3,800 円
- 9:00～17:00 ……5,400 円

③特別ライトアップ鑑賞プラン

閉場後から最大 22 時まで。
詳しくはお問い合わせください。



お点前体験

庭園内のお茶室で、本格的なお点前をいたします。もちろん、お作法についても学べます。お茶の世界から見た無鄰菴についてのガイド付き。

- 時間：約 60 分
- 要予約
- 基本料金 30,000 円
- お茶席料：お一人 2,200 円（入場料込、お茶・お菓子付）
- 施設使用料別
- 定員：茶室 4 名 母屋 2 階 16 名



庭園メンバーズ 募集中! この庭を自分の庭に

月2回、庭園の情報をお知らせする
ニュースレターを配信。
限定イベントも。

- 参加施設** 無鄰菴、岩倉具視幽棲旧宅、慶沢園、梅尾山 高山寺
- 申込方法** 無鄰菴管理事務所までお電話または無鄰菴ウェブサイトよりお申込。

入会費・
年会費無料



「無鄰菴フェロー」になりませんか?

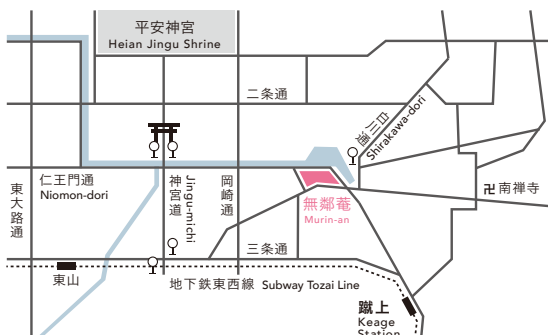
第4期生

お申込期間：2020年10月1日～12月28日
研修期間：2021年1月15日～3月31日



生活の中に文化財を取り込み、好きなタイミングでボランティア活動をしていただく取り組みです。

※詳しくは無鄰菴公式ホームページまたはお電話で。



交通のご案内 Access

- 京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」から徒歩約7分
- 京都市バス「神宮道」または「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩約10分 ●京都市バス（京都岡崎ループ）「南禅寺・疏水記念館・動物園東門前」下車、徒歩約4分 ●タクシーJR「京都駅」より約20分
- ※駐車場はございません

- Kyoto City Subway Tozai Line: 7 minutes' walk from Keage Station ●Kyoto City Bus: 10 minutes' walk from "Jingu-michi" or "Okazaki Koen/Bijutsukan, Heian Jingu-mae" ●Kyoto Okazaki Loops: 4 minutes' walk from "Nanzenji/Sosui Kinenkan/Dobutsuen Higashimon Mae" ●Taxi: 20 minutes from JR Kyoto Station *No parking lot

入場料 Admission Fee

- お一人様 / Adults ¥600
- ※市内在住の70歳以上の方、障がい者手帳保持者、未就学児は無料
- * Free entry for children under 6

開場時間 Opening Hours

4～9月 Apr.-Sep	9:00～18:00
10～3月 Oct.-Mar.	9:00～17:00

※最終入場は、閉場時間の30分前までです。
*Last entry 30 minutes before closing.



無鄰菴 公式サイト
www.murin-an.jp

最新情報を
SNS で配信中



Facebook
@ueyakato



Instagram
murinan_garden



Twitter
murinan_garden

無鄰菴管理事務所 Murin-an Administrative Office
〒606-8437 京都市左京区南禅寺草川町31番地
31Nanzenji Kusakawa-cho, Sakyo-ku, Kyoto 606-8437



植彌加藤造園株式会社
Ueyakato Landscape

